

# JAMトピックス

J A M  
第 2 1 回  
中 央 委 員 会

## 12春闘「ほぼ昨年並み」 情報開示と社会的相場作りを

2012年6月5日  
編集：JAM本部

2012年春闘の中間総括、13年度活動方針骨子などを討議した第21回中央委員会が5月29日、東京で開かれた。12春闘では、回答・妥結内容の推移が昨年をやや下回っているが、進捗が早い分、内容的にはほぼ昨年並み、一時金は進捗も回答・妥結内容も昨年を上回っている。課題として30歳35歳あるいは標準労働者の水準を情報開示し、賃金水準の社会的相場を作っていく、などの中間まとめがされた。

第21回中央委員会は、2012年春季生活闘争中間総括に関する件など7件をいずれも満場一致で可決した。出席者は93人の中央委員はじめ役員・女性特別中央委員など143人。

あいさつに立った真中行雄JAM会長は、東日本大震災から1年を経てJAMの福島県連と宮城県連で追悼式・復興祭がそれぞれ開かれ、その中でこれまでの全国の仲間からの各種支援に対してのお礼があったと報告した。また、当面する課題として次の6点をあげ、考え方を示すとともに、取り組み強化を訴えた。①12春闘は、厳しい中でも頑張っている。60歳以降の雇用確保＝働く場の確保と条件整備をできれば夏までに、遅くとも秋までには具体化を②財政安定化＝JAMの特徴である面倒見の良い地方JAM・オルグ団を堅

### JAM 第21回中央委員会



<とどろき利治氏 真中会長とガッチリ握手>

持できるよう検討していく③熟練技能継承＝対象高校の指導日数を増やすとともに、地方JAMの協力を得ながら中小企業への派遣を強化していく④TPP＝今後の交渉においてタイムリーな情報開示と開かれた論議を要望する⑤エネルギー問題＝連合のエネルギー政策の総点検・見直しを基本的に支持し、JAM結成時の理念に基づき、「まずは安全性の確保、地域の理解」の上で再稼働は慎重に判断すべき⑥2013年政策実現の取り組み＝我われの代表を国会に送ることが不可欠。津田やたろうと強力なタッグを組んでもらうため、2013年に実施される参議院選挙で基幹労連のとどろき利治さんを推薦し、必勝をめざす。

また中央委員会の冒頭、ものづくり基盤の再構築と並ぶJAMの政策課題である公正取引の実現に関連して、公正取引委員会事務総局の細井課長補佐から2010年に施行された改正独禁法の「優越的地位の濫用の考え方」について「優越的地位の濫用」とは①優越している者が②正常な商習慣に照らして不当に③濫用行為をすることと、講演を受けた。



<春闘中間総括など7件を満場一致で可決>